

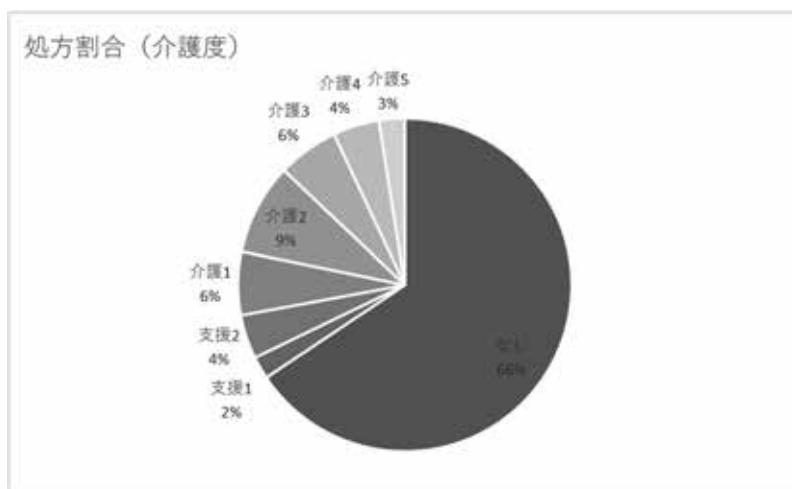
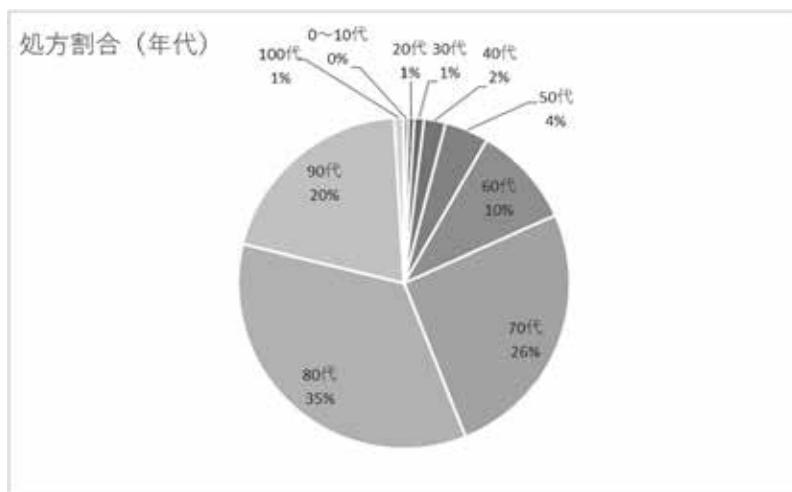
リハビリテーション科

【人員体制】

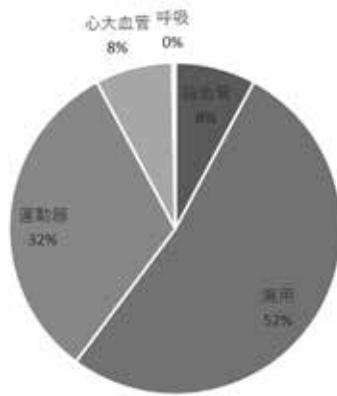
2024年度人員においては、OT1名の転出、PT1名の転入、昨年度からの育休1名あり、体制としてはPT20名・OT10名・ST4名・事務員1名の35名でのスタートでした。年度途中でPT2名・OT1名の転出、PT・OT1名ずつの転入、PT1名の育休復帰、OT1名の育休、PT1名の退職があり、年度末ではPT19名・OT10名・ST4名体制となりました。

【疾患別リハビリテーション実績】

疾患別リハビリテーションの処方件数は2,608件で2023年度より436件増加、処方された方の56.1%が80歳以上、処方時の要介護被保険者が34.6%で、疾患別リハビリテーション処方された患者では虚弱高齢者が多い状況でした。疾患別リハビリテーション処方の内、脳血管疾患等リハビリテーションは7.8%、廃用症候群リハビリテーションは52.4%、運動器リハビリテーションは32.0%、心大血管リハビリテーションは7.5%、呼吸器リハビリテーションは0.3%、2023年度と比較すると心大血管リハビリテーションと運動器リハビリテーションで処方割合が低下し、廃用症候群リハビリテーションで処方割合の増加が認められました。

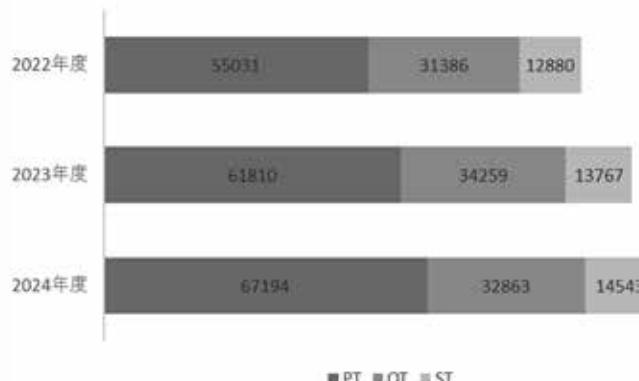


処方割合（疾患）

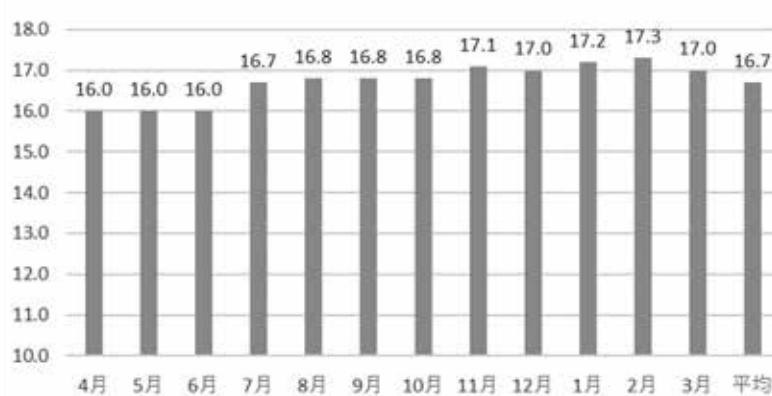


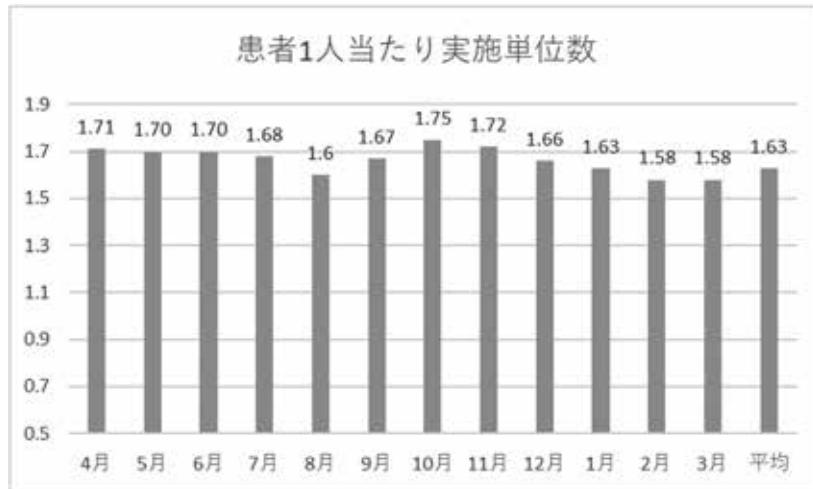
疾患別リハビリテーションの実施単位数は PT67,194 単位、OT32,863 単位、ST14,543 単位で、2023 年度と比較すると全体では 4,764 単位の増加となりました。療法士 1 人当たりの 1 日の疾患別リハビリテーション実施単位数は平均で 16.7 単位、2023 年度より 0.8 単位増加しました。また、患者 1 人当たり 1 人の療法士による疾患別リハビリテーション実施単位数は平均 1.67 単位でした。効率の良いリハビリテーションを実施でき提供単位数の増加に繋がったと思われます。

年間単位数

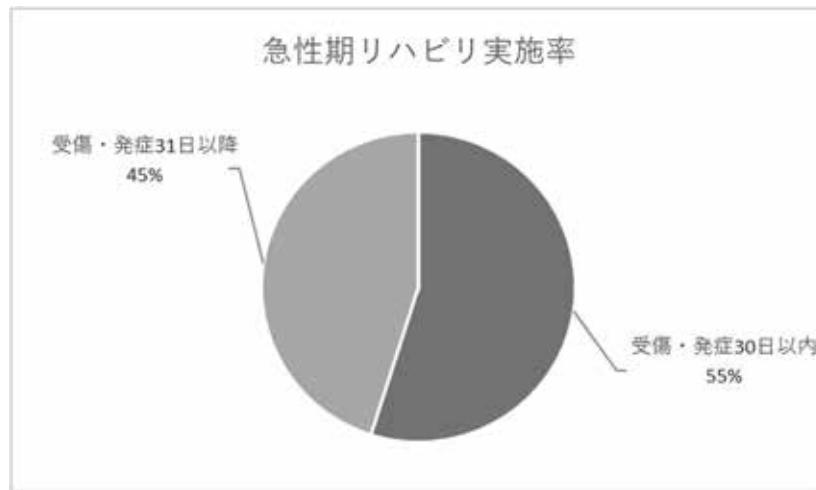
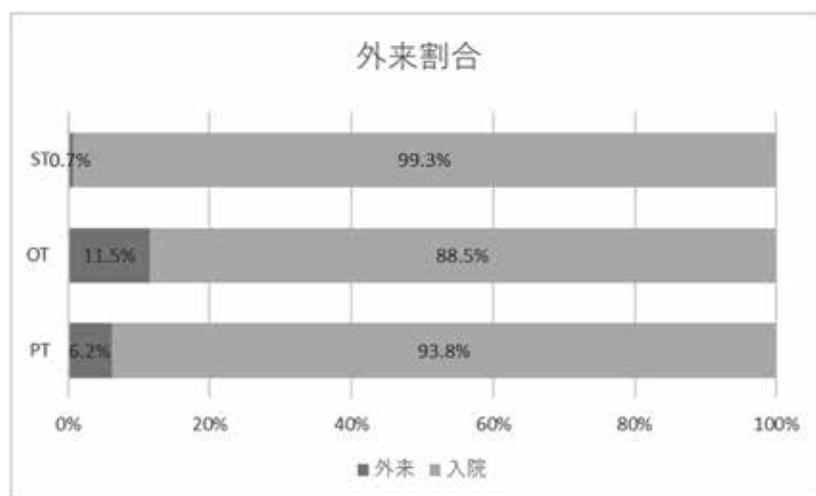


療法士1人当たり1日平均単位数





疾患別リハビリテーションの内、外来患者の割合が PT6.2%、OT11.5%、ST0.7%、OTで外来患者の割合が多い状況でした。また、発症・受傷後 30 日以内の患者のリハビリテーション実施割合が 54.9%で、2023 年度より急性期リハビリの実施率が増加しました。



【発表・講師等】

期日	依頼団体	内容	派遣者	
			職	氏名
4月	新潟県農村医学会	水球チームにおけるトレーナー活動 ～傷害予防・強化への取り組み～	理学療法士	高橋利一
		不安を呈した心疾患患者に対する外来心臓リハビリテーションでの作業療法士の関わり	作業療法士	平澤利博
10月	第30回新潟県理学療法学術大会	リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算の取り組みについて	理学療法士	小林諭

【院外 派遣実績】

期日	内容	場所	派遣者	
			職	氏名
6月	水球日本代表合宿 トレーナー帯同	柏崎市	理学療法士	高橋利一
6~7月	U18男子水球世界選手権日本代表 トレーナー帯同	アルゼンチン	理学療法士	高橋利一
8月	ブルボンウォーターポロクラブ柏崎海外合宿 トレーナー帯同	モンテネグロ	理学療法士	高橋利一
9月	第100回日本選手権水泳競技大会最終予選会 ブルボンウォーターポロクラブ柏崎 トレーナー帯同	静岡県	理学療法士	高橋利一
10月	第100回日本選手権水泳競技大会最終予選会 ブルボンウォーターポロクラブ柏崎 トレーナー帯同	柏崎市	理学療法士	高橋利一
7~1月	柏崎市地域ケア個別会議(4回) 助言者派遣	柏崎市	作業療法士	佐藤修司
			作業療法士	平澤利博
			作業療法士	樫出祥隆
			作業療法士	大平弘樹
6~12月	刈羽村地域ケア個別会議(4回) 助言者派遣	刈羽村	理学療法士	小林諭

【実習受け入れ実績】

実習期間	学校名	指導者	
		職	氏名
8週間	看護リハビリ新潟保健医療専門学校	理学療法士	高橋利一
8週間	晴陵リハビリテーション学院	理学療法士	石塚結美
		理学療法士	涌井俊祐
10週間	新潟医療福祉大学	理学療法士	市川友大